平成２９年５月２５日

　在留邦人の皆様へ

在ユジノサハリンスク日本国総領事館

**～欧州でのテロ等に対する注意喚起～**

海外安全情報（広域情報）

★ポイント

○　夏にかけて，スポーツ大会，音楽フェスティバルを祝う行事などのイベントが各地で予定されています。

○ これらイベントに参加する人を狙ったテロに注意してください。また，これらイベントのための警備のため手薄となった他の都市でテロが実行される可能性もありますので，この点にも注意してください。

○ 最新情報の入手に努め，テロの標的となりやすい場所を訪れる際には，安全確保に十分注意を払ってください。情報収集には「たびレジ」を活用してください。

★内容

１　５月２２日，英国マンチェスターでのテロでは８０名を越える死傷者が発生しました。それ以前も，スウェーデン（ストックホルム），ロシア（サンクトペテルブルク），英

国（ロンドン），ドイツ（ベルリン）等でテロが発生しています。

２　５月２７日から６月２７日頃までは，イスラム教のラマダン及びラマダン明けの祭りがあります。ネット上では，銃器や爆弾の使用に加え，車両の突入やナイフによる殺傷といった実行が比較的容易な方法により，屋外で行われる集会や行事，あるいはナイトクラブや映画館などの混雑した閉鎖空間を狙ってテロを実行する呼びかけがなされ，これに実際に応じテロを実行したと見られるケースが続いています。また，国際会議等のための警備のため手薄となった他の都市でテロが実行される可能性が懸念されます。

３　以上を踏まえ，以下のテロ対策をお願いします。

（１）最新の関連情報の入手に努める。

（２）以下の場所がテロの標的となりやすいことを十分認識する。

※　観光施設，観光地周辺の道路，記念日・祝祭日等のイベント会場，レストラン，ホテル，ショッピングモール，スーパーマーケット，ナイトクラブ，映画館等人が多く集まる施設，教会・モスク等宗教関係施設，公共交通機関，政府関連施設（特に軍，警察，治安関係施設）等。

（３）上記（２）の場所を訪れる際には，周囲の状況に注意を払い，不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる，できるだけ滞在時間を短くする等の注意に加え，その場の状況に応じた安全確保に十分注意を払う。

　　　　【車両突入の場合】

●ガードレールや街灯などの遮へい物がない歩道などでは危険が増す。

　　　　【コンサート会場，スポーツの競技場等の閉鎖空間】

　　　　　●会場には時間より早めに入る，終了後はある程度時間を置いてから退出するなど，人混みを避けるよう努める。

●セキュリティの確保されていない会場の外側や出入口付近は危険であり，こうした場所での人だまりや行列は避けるようにする。

　　　　【爆弾，銃器を用いたテロに遭遇した場合】

　　　　　●爆発，銃撃の音を聞いたらその場に伏せるなど直ちに低い姿勢をとる。

●頑丈なものの陰に隠れる。

●周囲を確認し，可能であれば，銃撃音等から離れるよう，速やかに，低い姿勢を保ちつつ安全なところに退避する。閉鎖空間の場合，出入口に殺到すると将棋倒しなどの二次的な被害に遭うこともあり，注意が必要。

４　在留届の提出または，「たびレジ」への登録を必ず実施してください。

３ヶ月以上海外に滞在する方は在留届の提出を，３ヶ月未満の場合は「たびレジ」への登録を必ず実施してください。（「たびレジ」の登録： https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/ ）渡航先の最新安全情報や，緊急時の大使館又は総領事館からの連絡を受け取ることができます。また，家族や友人，職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

（当館問合わせ先）

○在ユジノサハリンスク日本国総領事館

　　領事・警備班

　　電話番号：72-55-30